

発行/広島県印刷工業組合

発行人/中本 俊之

広島市西区南観音一丁目1番22号 TEL(082)293-0906 FAX(082)293-0954

URL : <http://www.hiroshima-pia.jp> E-mail : h.inkumi@estate.ocn.ne.jp



全国青年印刷人協議会 参加報告
青年部 部会長 木戸 翼 氏

全印工連 CSRスリースター認定取得までの道のり
(株)ニシキコネクト 宮崎 真 氏

全印工連CSR認定募集のご案内

広島県印刷優勝野球大会開催のご案内

安全管理者選任時研修(1日コース)開催のお知らせ

積算資料2026年版「印刷料金」発刊のお知らせ

備後支部だより

事務局だより ●組合の動き

湯立(ゆたて)神事と

節分祭追儺(せつぶんさいついな)神事

写真は2月1日速谷神社で斎行された節分祭・湯立神事の様子です。季節の節目に邪気が入りやすいとされる節分の日、境内では古式ゆかしい追儺の儀が行われ、桃の弓や葦の矢を用いた「鬼やらい」が厳かに執り行われました。続いて福豆や福餅がまかれ、参拝者は一年の幸福と健康を願いながら手を伸ばします。

同時に行われた湯立神事では、大釜で煮えたぎる湯に笹を浸し、社殿や参列者へ勢いよく振りかけて災厄を祓います。毛利隆元が奉仕して以来、約460年もの間途絶えていたこの神事は、平成31年に天皇陛下の御代替わりを記念して復活しました。熱湯の湯気が立ちのぼる中、清らかな気が境内に満ち、訪れた人々は古来より受け継がれてきた祈りの力を肌で感じていました。

青年部活動報告

全国青年印刷人協議会 参加報告



青年部 部長 木戸 翼

2月14日に東京アキバプラザにて、全国から志を同じくする若手経営者が一堂に会した「全国青年印刷人協議会 全国協議会」に参加しました。171名という、会場を埋め尽くさんばかりの熱気に包まれた本大会は、私にとって単なる交流の場を超え、「印刷業の未来」を自らの手でどう描き直すかを深く問い直す、極めて濃密な時間となりました。ベテラン経営者の皆様が長年守り続けてこられたこの業界を、私たち次世代がどう引き継ぎ、どう進化させていくべきか。そのヒントに溢れた内容を、ご報告させていただきます。



大会の幕開けを飾ったのは、全日本印刷工業組合連合会・瀬田会長による、若手への愛情に満ちた激励のご挨拶でした。瀬田会長が冒頭に言われた、ミラノ・コルティナオリンピックのスノーボード選手・平野歩夢氏のエピソードは、経営という孤独な戦いに挑む私たちの心に強く響くものでした。

骨盤骨折という致命的な負傷を抱えながら、王者のプライドと「ハーフパイプを世界的に盛り上げたい」という志だけでスタート地点に立った平野選手。瀬田会長は、彼が競技後に漏らした「生きていてよかった」という言葉に、結果としての順位以上に尊い「志の力」を見たと言いました。これは、現在の印刷業界にもそのまま当てはまります。資材高騰やデジタル化の波に晒され、ポロポロの状態であっても、自分たちは何のためにこの事業を営んでいるのか。その「志」さえ見失わなければ、何度でも立ち上げられる。業界のトップである瀬田会長から投げかけられたこの問いは、会場にいた若手経営者たちの背筋を正すものでした。

また、今年還暦を迎えられる瀬田会長が「失敗しないということは、何もしていないということだ。一晩寝れば回復できる若いうちに、どんどんチャレンジしてほしい」と仰った言葉には、経験に裏打ちされた重みがありました。「死ぬときに『いい仲間ができた、面白い人生だった』と思える経営をしてほしい」というメッセージは、日々数字と格闘する私たちに、経営の真の目的を思い出させてくださいました。

続いて登壇した西岡全青協議長は、この2年間掲げてきたコンセプト「変態」の集大成として、本大会の意義を語られました。「変態」とは、生物学的なメタモルフォーゼを指します。サナギが自らの形を壊して蝶へと羽化するように、印刷会社もまた、これまでの「受注産業」「製造業」という既存の枠組みを自ら壊し、全く新しい存在へと進化しなければならないという強い

メッセージです。

西岡議長が強調されたのは「集団のエフィカシー（自己効力感）」の重要性でした。この大会で登壇する6名の志を見届け、「自分たちには未来を変える力がある」という感覚を業界全体で共有したい。この「変態」への渴望こそが、変化の激しい令和の時代を生き抜くための、青年部なりの生存戦略であることを痛感しました。



メインイベントである「志ピッチ」では、全国から選ばれた6名の勇姿が、自らの事業と志を披露しました。

1. 下國伸彦氏（北海道）－印刷×スポーツが創る「勇気のしるし」－ トップバッターの下國氏は、家業のシール印刷と、自身のアイデンティティであるバスケットボールを掛け合わせた新事業を熱弁されました。ジュニア世代に特化したスポーツブランド「SEALOF（シーラブ）」を立ち上げ、子供たちが夢へ踏み出す際の「勇気のしるし」を提供したいという志。単なる「ラベルの製造」から「夢の応援者」へと事業を再定義した姿は、非常に鮮烈でした。



2. 横山達也氏（大阪）－職人の価値を最大化する「三ツ星職人」構想－ 横山氏は、印刷現場の技術承継と職人の地位向上をテーマに掲げました。「仕事に魅力がないのではなく、魅力が伝わっていないだけだ」という彼の言葉は、人手不足に悩む私たち共通の課題です。オフセット印刷を「なくなる技術」ではなく、パッケージ需要などで「今後ますます希少価値が高まる高度な専門職」と捉え直す。この逆転の発想は、現場を守り続けてこられたベテラン経営者の皆様にも、大きな誇りと勇気を与えるものであったと感じます。



3. 大木卓海氏（東京）－製造業の本質「思いやり」のネットワーク 大木氏は「スイミー」のように、一社では小さな魚でも、仲間と力を合わせれば大きな魚（市場の課題）を追い払えるという「わんぱくネット」を提案。前工程から次工程への「思いやり」こそが製造業の本質であると説き、協力会社と連携して市場を自ら盛り上げる側へと回る決意を語りました。これは、広島の組合においても、一社完結ではない「連携の力」をどう育むかという大きなヒントになりました。



その他にも、福岡の原田慎吾氏による地元の竹資源とレーザー加工を掛け合わせた社会課題解決ビジネスや、環境に配慮した新素材での商品開発など、登壇者全員に共通していたのは「先代から受け継いだルーツ（印刷）を武器に、自分にしかできない価値を社会に提供しよう」という強い意志でした。彼らの奮闘を目の当たりにし、私たち広島の青年部も、ただ「待つ」のではなく「創る」側へ回らなければならないと強く心に刻みました。

大会のハイライトは、CCG ホールディングスの北田取締役会長による特別講演でした。35年間、右肩上がりグループを成長させてきた北田会長の言葉は、経営の「サイエンス（知力）」と「アート（胆力）」の両面から、私たちの認識を根底から揺さぶるものでした。

「DXの前にAX（あなたトランスフォーメーション）がある」北田会長は、世に溢れるデジタル化（DX）や環境対応（GX）といったトレンドよりも先に、経営者自身が変えること、すなわち「あなた（A）が変わること＝AX」こそが経営課題の最優先であると喝破されました。「昭和・平成期の成功体験が通用しない令和の時代、経営者の唯一の仕事は『未来への意思決定』である。誰もが賛成する安全な道を選ぶのではなく、リスクを背負い、退路を断って決断する。そのために必要なのは、学びによって得られる『知力（サイエンス）』と、強い志から生まれる『胆力（アート）』だ」という教えは、経営者の器が会社の器を決めるといった厳しい現実を突きつけるものでした。

「印刷は、我々にとってのルーツである」北田会長が説かれた「ルーツ」の考え方は、事業承継を控える、あるいは終えたばかりの私たちにとって最も重要な気づきでした。「継ぐべきなのは『印刷という手法』ではない。創業者が数ある仕事の中からなぜ印刷を選んだのか。その『稼ぐための志とDNA』を引き継ぐことだ。もし今、自社のリソースを活かして、もっと稼げる、もっと社会に役立つビジネスがあるのなら、なぜそれを探さないのか」この言葉は、既存の「印刷」という枠に縛られ、思考停止に陥っていた私自身の蒙を開くものでした。北田会長率いるCCGグループが、今や売上の半分以上をデジタルやリアルプロモーションで占めている事実は、まさにこの「ルーツを大切にしながら、枠を壊し続ける」姿勢の証明に他なりません。

「組織開発の要点：共通の目的とコミュニケーション」組織論においても、北田会長は明快な方程式を示されました。「人が集まるだけでは組織ではない。共通の目的（パーパス・ビジョン）があり、そこに構成員の『共同意志』が宿って初めて組織になる。社長が語る言葉（建前）と、社長が日々行っている行動（本音）が一致していなければ、社員はついてこない。見られているという意識を持って、耳にタコができるほどビジョンを語り続けなさい」このお話は、社内の人間関係や定着率に悩む若手経営者にとって、具体的かつ即効性のある処方箋となりました。

今回の全国青年印刷人協議会に参加して痛感したのは、全国の印刷業界の仲間たちが、決して悲観的ではなく、むしろ今のVUCAの時代を「大いなるチャンス」と捉えて猛然と突き進んでいるという事実です。瀬田会長が仰った「志」、西岡議長が掲げた「変態」、そして北田会長が示された「AX（経営者変革）」これらの学びを一言で集約するならば、「経営者自身が、自社の未来を誰よりも熱狂的に信じ、変わり続けること」に尽きると確信しています。

「印刷」という素晴らしいルーツを武器に、何を掛け合わせ、どのような新しい価値を発信できるか。本大会で受けた刺激と熱量を一過性のものにするのではなく、日々の経営、そして青年部活動の中で具体化していけたらと思います。



オンデマンド印刷 ポスター バンフレット
 チラシ クリアファイル シール 広報誌
 新聞・書籍 DM 一般事務用印刷

当田印刷株式会社

広島県呉市阿賀南2丁目9-47
 TEL (0823) **71-7762**
 FAX (0823) 73-1848

情報を効果的に発信できる
 製品・サービスをご提供いたします。

HIROSE Co., Ltd.
 株式会社 広瀬印刷

- 〒733-0012 広島市西区中広町三丁目3番12号
- TEL 082-232-2238 FAX 082-532-7500
- http://www.hiroseprint.com
- E-mail: seoats@hiroseprint.com

代表取締役 瀬尾 淳

全印工連CSRスリースター認定取得までの道のり

株式会社ニシキコネクト 代表取締役 宮崎 真



■「スリースター取得は、会社の未来を見据えた決断」

まず、スリースター認定を目指した理由を教えてください。

宮崎社長：私たちニシキコネクトは、印刷という枠を超えて“地域に価値を届ける会社”でありたいと考えてきました。CSR認定はその姿勢を客観的に示す仕組みとして非常に有効で、ワンスター、ツースターと進む中で、社内の意識が確実に変わっていきました。スリースターは最上位の認定です。「ここまで来たら、会社としての覚悟を示そう」という想いが強くなり、取得を決意しました。

■「一番の苦労は“当たり前”の言語化」

取得に向けて、どんな点が大変でしたか。

宮崎社長：スリースターでは、単に取り組んでいるだけでは評価されません。“なぜそれを行っているのか”“どんな効果があったのか”を、第三者に伝わるよう客観的に整理する必要があります。雇用・労働安全、環境対応、品質、地域貢献、情報開示など、日常的に行ってきたことは多くありましたが、それを“具体的にエビデンスを挙げながら説明する”ことは大変でした。ツースター取得時にCSRマネジメントシステムを構築しましたが、その仕組みがうまく機能しているか、そして実際にどんな成果が出ているのかエビデンスをもとに振り返る…「当たり前」を見直す作業は苦労もありましたが、会社の棚卸しにもなりましたね。

■「全員参加のプロジェクトにしたことで、社内が一つになった」

その苦労をどう乗り越えたのでしょうか。

宮崎社長：もともと、社内外の課題解決を図るために委員会活動を実施していましたが、この委員会活動とCSRを意識した活動をリンクさせるとともに、部署や委員会を横断する“CSR推進プロジェクト”を立ち上げ、全社員が関わる体制を構築しました。部署や委員会の

取り組みは逐次社内報や社内連絡ツールであるChat掲示板で可視化するとともに、年度末には取り組みについての報告を提出してもらいました。若手社員の意見も積極的に取り入れ、「CSRは特別な活動ではなく、日常業務そのもの」という意識が社内に浸透してきたと思います。結果として、書類作成やエビデンス整理の上で各部署や委員会の報告が後押しとなり、“みんなできんだスリースター”になったと感じています。

■「スリースター取得は、企業価値を高める大きな一歩」

今回の取得によって、どんな効果を期待していますか。

宮崎社長：まず、取引先からの信頼性が高まることは大きいですね。CSRに対する考えは企業姿勢そのものですから、第三者認定として示せるのは強みになります。また、採用面でもプラスに働くと考えています（令和7年度は4名、令和8年度は2名の新卒学生を採用または採用予定）。若い世代ほど企業の社会的責任を重視しますし、“安心して働ける会社”というメッセージにもなります。そして何より、「自分たちの会社は社会に貢献している」という社員の実感は、会社に対する誇りになるとともに働くモチベーションを確実に高めてくれます。

■「スリースターはゴールではなく、次のステージのスタートライン」

最後に、今後の展望をお聞かせください。

宮崎社長：スリースター認定は、私たちの取り組みが正しい方向にあるという証明であると同時に“これからも続けていく責任”を示すものでもあります。地域に必要とされる企業であり続けるために、環境、働き方、品質、地域貢献など、CSRの取り組みをさらに進化させていきます。スリースターの名に恥じない企業として、これからも社員とともに成長していきたいと思っております。

全印工連CSR認定募集のご案内

第53期ワンスター認定(応募締切：2026年4月30日)

CSRは、企業が社会から信頼され魅力ある会社となるための企業戦略・成長戦略であり、地域密着型の中小印刷業においては、優秀な人材の確保や企業ブランドの確立、顧客や金融機関による企業評価の向上等につながり、持続可能な経営に寄与するものです。

全日本印刷工業組合連合会(以下、全印工連)では、CSR研究の第一人者である横浜市立大学の影山名誉教授監修のもと中小印刷業CSR規格を策定し、企業のCSR認定に取り組んでいます。これからCSRに取り組む企業様も既に取り組まれている企業様もCSR認定をご活用くださいますよう、ご案内申し上げます。

***2026年1月現在のCSR認定企業は146社**

募集期間

2026年2月2日(月)～4月30日(木) ※ 2026年6月認定登録(予定)

申請書類

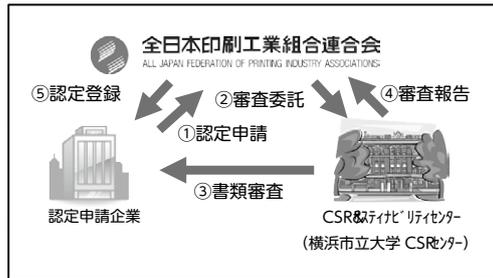
応募申込書の到着後、全印工連より申請書類をお送りいたしますので、次の①～⑤をご提出ください。

- ① CSR取り組み項目チェックリスト
- ② 法令遵守宣誓書(所定様式)
- ③ 納税証明書(税務署が交付した証明書)
- ④ 過去3年の行政処分がないことの宣誓書(所定様式)
- ⑤ 添付書類(CSR取り組み項目チェックリストでチェックした項目を証明する書類)

認定の概要

ワンスター認定はCSR認定の標準認定であり、審査機関のCSR&サステナビリティセンターが書類審査を実施し、外部の有識者で構成する全印工連CSR認定委員会において認定します。認定企業は、CSRマークを自社の名刺やホームページ、顧客の印刷製品に表示することができます。

認定取得後は2年毎に更新審査を行い、上位認定であるツースター認定を取得することも可能です。



CSR認定証



認定費用

(単位：円・税込)

従業員数	1～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～99	100～199	200～299	300～
組合員	55,000	60,500	66,000	77,000	88,000	99,000	110,000	121,000	132,000
組合員外	110,000	121,000	132,000	154,000	176,000	198,000	220,000	242,000	264,000

※認定費用は従業員規模により異なります。従業員数には従業員のほか役員も含まれます。

お問合せ

CSR認定の詳しい内容、申請書類等については、CSR認定のホームページをご覧ください(右記QRコードからもご覧いただけます)。

https://www.aj-pia.or.jp/csr_main/ e-mail:csr@aj-pia.or.jp



印刷会社のお助け寺
POD出力サービス

いんさつ 駆込寺

株式会社 ゴプス

<https://gops.co.jp>

〒733-0833 広島市西区商工センター1-4-29
TEL 082-279-9400 FAX082-279-9402

THE PLATE THAT PAYS

経営を変え、利益を生む SONORA

日本全国 47 都道府県で累計 700 社超。
完全無処理 CTP プレート KODAK SONORA の進化は止まらない。

コダックジャパン

〒564-0063 大阪府吹田市江坂町2-1-43
TEL.050-3819-1266 www.kodak.com/ja

広島県印刷優勝野球大会開催のご案内

みんなで楽しく 第69回！
参加チーム大募集

今年も恒例の、広島県印刷工業組合主催・広島県印刷野球同好会主幹による「第69回広島県印刷優勝野球大会」が、開催スケジュールのとおり開催されます。

昭和29年から始まって、皆様にご協力いただき今回まで続いている大会です。多くの参加チームを大募集します。多くの方にご参加いただき親睦を深めていただきたいと思います。1事業所から2チームの参加も可能、自分たちも参加したいけど人数がそろわない、でもやりたい。そんな方々が寄り集まって連合チームとしての参加も可能です。前回は連合チームを1チーム結成しました。野球好きな仲間が増えたり、友達ができたり、素晴らしいことです。

新緑の五月晴れの日曜日、老若男女、選手、応援団が一堂に集い、選手はもちろん応援の人も身体を動かし、大声で声援、リフレッシュ。お昼のお弁当もおいしくいただき、ワイワイガヤガヤ楽しみましょう。

(花田)

*印刷野球同好会サポートメンバー募集中

1日目のグランド設営準備、各試合のサポートなどをお手伝いしていただけるサポートメンバーも募集中です。(交通費、お弁当を支給します)

問合せは、広島県印刷野球同好会

花田まで 090-3742-2293



開催スケジュール

開催日：1日目・・・5月10日(日)

場 所：安佐南区八木地区 太田川河川敷グランド

開催日：2日目・・・5月17日(日)

場 所：広島市西区庚午南 草津公園野球場

予備日：5月24日(日)

場 所：安佐南区八木地区 太田川河川敷グランド

申込締切日：3月19日(木)

主将会議(抽選会)：4月3日(金) 18時30分

広島印刷会館 会議室(広島県印刷工業組合)

安全管理者選任時研修(1日コース)
開催のお知らせ

本研修は、労働安全衛生法に基づき、安全管理者を選任する際に必要となる知識や実務を習得するためのものです。法定の業種で常時50人以上の労働者を使用する事業場が対象です。



▶研修対象者

1. 大学又は高等専門学校における理科系統の正規の課程を修めて卒業した者で、その後2年以上産業安全の実務に従事した経験を有するもの
2. 高等学校又は中等教育学校において理科系統の正規の学科を修めて卒業した者でその後4年以上産業安全の実務に従事した経験を有するもの
3. その他厚生労働大臣が定める者

▶開催内容

1. 開催日時：令和8年3月11日(水)9:20～20:00
2. 開催場所：広島県情報プラザ
(〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47)
3. 受 験 料：17,930円
(税抜価格 16,300円、税 1,630円)
定員 30名

4. 修了証：原則 即日交付(修了者の記録は、協会で永年管理します)

5. 申込方法：以下アドレスに接続して申し込む

https://www.aemk.or.jp/kyoiku/shubetsu_annkan.html

※講習会場所が異なるので、選定時に場所の確認をして選択すること

6. 開催元：(一社)安全衛生マネジメント協会

<https://www.aemk.or.jp/>

【参考】安全管理者の選任の必要性

安全管理者は、労働安全衛生法に基づき、法定の業種で常時50人以上の労働者を使用する事業場において選任が義務付けられています。印刷業は製造業に分類されるため、この「法定業種」に該当し、50人以上の規模となった時点で安全管理者の選任が必要となる。

安全管理者は、機械設備の安全対策、作業方法の改善、危険源の把握と対策、労働災害防止計画の立案など、職場の安全確保に関する専門的かつ継続的な管理を担う責任者である。印刷現場では、機械災害や化学物質の取り扱いなど、特有のリスクが存在するため、専門知識を持つ安全管理者の配置は、事故防止と安全文化の定着に不可欠である。

関連法規：労働安全衛生法(第11条)

【新刊紹介】

印刷発注実務&費用積算の決定版 積算資料2026年版『印刷料金』発刊

— 製本料金・用紙価格 —

積算資料「印刷料金」は、印刷物製作に関わる発注者および受注者の料金・積算手法の解説、各種の積算例などを掲載し、印刷費積算のための資料として毎年発刊されているものです。

内容は、印刷物の種類別に積算体系を解説、その料金と算出方法や積算実例を掲載。さらに、印刷発注実務に関わる情報や印刷用語集など基礎知識となる情報も充実した、印刷に携わる方必携の実用書です。

○価格 本体 4,070円 (税込み)

○体裁 B5版 390頁

○問合せ 一般財団法人 経済調査会

TEL 03-5777-8212

【2026年度版特集】

- ・デジタル・トランスフォーメーション時代におけるドキュメントサービス業、印刷業の進化
- ・Web制作のクリエイティブワークに関する調査結果
- ・クリエイティブワークの見積り事例調査結果



CONTENTS

本誌の見方と利用法……………目次4
 いんさつPlaceについて……………目次6
 寄稿のお願い……………目次7
 印刷統計情報……………目次8

デジタル・トランスフォーメーション時代における
 ドキュメントサービス業、印刷業の進化…………… 前次1
 Web制作のクリエイティブワークに関する調査結果…………… 前次2
 クリエイティブワークの見積り事例調査結果…………… 前次19

クリエイティブワーク…………… 1

1 クリエイティブワークとは…………… 2
 2 クリエイティブワークのワークフロー…………… 4
 3 クリエイティブ…………… 6
 4 クリエイティブワークの発注時の注意と
 オススメツール…………… 18

5 クリエイティブワークの積算の考え方…………… 20
 6 クリエイティブワークの基本的事…………… 22
 7 クリエイティブワークの見積り…………… 24

一般印刷…………… 27

基礎知識…………… 28

1 本誌における一般印刷の定義…………… 28
 2 一般印刷の例外工程…………… 34
 3 印刷物の発注の流れ…………… 37
 4 印刷物実務における契約時の注意…………… 38

5 印刷物仕様の設定…………… 42
 6 印刷費積算の概要…………… 80
 7 発注—積算業務に最適化した発注シナリオ…………… 83

工種別料金と算出法…………… 99

一般印刷の積算体系…………… 100
 印刷ソフトの種類…………… 103
 A 複製アライナー…………… 106
 B DTPパーツ作成…………… 114
 C DTPメイクアップ…………… 135
 D 文字デザイン校正…………… 138
 E 色校正…………… 140

E 刷版…………… 145
 F 印刷…………… 154
 G 製本加工…………… 166
 H 印刷材料…………… 192
 I 経路費、配送費…………… 208
 J 印刷代金…………… 209
 K デジタル印刷 (DPO)…………… 219
 L フォトメット (複製サービス)…………… 219

地区別料金表…………… 221

E 関東…………… 222
 F 印刷…………… 224
 G 製本加工…………… 226

積算事例…………… 251

1 複製印刷物…………… 252
 2 出版印刷物…………… 259

3 事務用印刷物 (事務用伝票)…………… 269

印刷物事例別料金…………… 277

1 テララ…………… 278
 2 ポスター…………… 280

3 用子 (上り用紙 A4 Bページ)…………… 282
 4 用子 (上り用紙 A4 16ページ)…………… 284

印刷料金 目次

Web制作…………… 287

1 Web制作とは…………… 288
 2 Web制作業務の積算方法…………… 288
 3 Web制作費の見積り…………… 291

4 Web制作の見積り…………… 294
 5 Web制作に関わる人材…………… 295

名刺・はがき・封筒印刷…………… 297

1 名刺印刷…………… 299
 2 はがき印刷…………… 299

3 封筒印刷…………… 300

フォーム印刷…………… 301

A DTP製版…………… 302
 B 印刷…………… 305
 C 印刷 (印)…………… 306
 D 加工…………… 309

E 経路価格…………… 314
 F 印刷費、配送費…………… 318
 G 印刷…………… 319

ドキュメントサービス (複写・情報加工)…………… 323

複写サービス…………… 324

A データ加工…………… 324
 B スキャニング…………… 325
 C 複写・複製…………… 326
 D (印) データ変換…………… 325
 E 複写 (コピー)…………… 326

製本加工…………… 331

A 製本加工…………… 331
 B 製本…………… 332

地図調製…………… 337

地図調製の概要…………… 338
 A 印刷準備…………… 341
 B 印刷…………… 341
 C 印刷…………… 341
 D 校正・製版…………… 341

E 印刷…………… 342
 F 仕上げ加工…………… 344
 G 印刷…………… 345
 H 印刷…………… 345
 I 印刷…………… 346

参考資料…………… 353

印刷業界の現状…………… 354
 印刷業界の未来…………… 363
 印刷業界の課題…………… 365
 印刷業界の動向…………… 366
 DTP 書体検索…………… 372

和文組立表…………… 373
 和文レイアウト…………… 374
 印刷・製版の種類…………… 375
 印刷用語集…………… 376
 印刷関連団体一覧…………… 382

五十音索引…………… 384
 広告索引 (五十音順)…………… 390

各種印刷積算セミナーや印刷営業社員教育のテキストとしても利用されています

本誌は、印刷物受発注における見積り・積算資料、チェック資料として活用されている価格情報誌です。印刷物の種類別に積算体系を解説、その料金と算出法や積算事例を掲載しています。さらに、印刷発注実務に関わる情報や印刷用語集など基礎知識となる情報も充実した、印刷に携わる方必携の実用書です。

Duplo
 from print to documents

デュプロ株式会社 広島支店

広島市西区南観音5-14-6
 TEL 082-295-0022

RICOH
 imagine. change.

印刷事業者の“真”のパートナーとして、
 前例にとらわれない新たな答えを創り出す
RICOH BUSINESS BOOSTER

リコージャパン株式会社 PP事業部 九州中国GCグループ
 〒730-0013 広島県広島市中区八丁堀3-33広島ビジネスタワー15F
 TEL:082-511-2465 FAX:082-511-2702

【備後支部だより】

2月例会

2026年2月12日(木)、備後支部価値組委員会の2月(第259回)例会としてスキルアップセミナーを企画しました。今回はちょっと趣向を変えてフィナンシャル講座として開催しました。

講師は元々この業界に携わっていた方で、今はフィナンシャルプランナーとして活躍されている佐藤友美(さとうともよし)氏。講演のタイトルは「聞きたくても聞けないお金の話」。



お金の話、資産運用とかって難しいんじゃないの?あれでしょ?株とかFXとかってヤツでしょ?やったことないし、判らないし、難しそうだし、ちょっといいかな?今は。。。って方が多いです。違うんです。株とかFXってのは投資じゃなく、あれは投機って括りになるんです。投資というのは時間をかけて育てていくものなんです。投資と投機ってこんがらがって、よく分からないから、何もせずに置いておく。それもひとつの選択です。だけど今、物価って上がってますよね。缶コーヒーだってワンコイン(100円)だったものが、

140円とか160円になってる。クルマ…そう、クルマだってすごい値上がりしてますよね。物価高。単価据え置きだけど中身が減ってるものも多い。ティッシュだって200組だったものが150組になり、さらには小さくなり。そのまま置いておけば価値が目減りする。じゃあどうする?どうしたらいい?っていう時の方法のひとつとして「資産運用」という方法がありますよ。でも無理は禁物です。情報に踊らされないように、何が正しい情報か、何が正しくない情報か。今日はそれを、ご自身で判断できるようになるためのお話をしますね。という風に話を始められました。

ああ、これってジャンルは印刷と資産運用と、そりゃ違うけど、普段のお仕事とまったく一緒だよな。目の前の方に寄り添って、お役に立てるよう相談に乗る。そして何より佐藤さんの話は分かりやすい。いろんな事例を交えながら話されるので、参加された皆さんも真剣に聴きいてました。良い機会をいただきありがとうございました。



事務局だより

◎ 組合のうごき

2月	12日	臨時常任理事会・夢メッセ事前打合せ	印刷会館
	13日	全青協正副議長会議	東京
	14日	全青協全国協議会	東京
	18日	page2026(18日~20日)	東京
	24日	中国地区印刷協議会	広島 ガーデンパレス
3月	4日	夢メッセ・常任・拡大理事会 常設合同委員会	印刷会館
	18日	ワイガヤ会	福山
	26日	常任委員会	東京

【代表者の変更】

[広島北支部]

商号：株式会社 ひろみ

代表者：増原 龍之介 (前 増原 智子)

広島県印刷工業組合通常総会開催のご案内

次のとおり、通常総会を開催しますので万障お繰り合わせのうえご出席ください。

・日時 5月20日(水) 午後4時00分

・場所 リーガロイヤルホテル広島

泉紙業株式会社

☎733-0833 広島市西区商工センター6丁目7-15

TEL (082)277-6266(代表)

FAX (082)278-3578